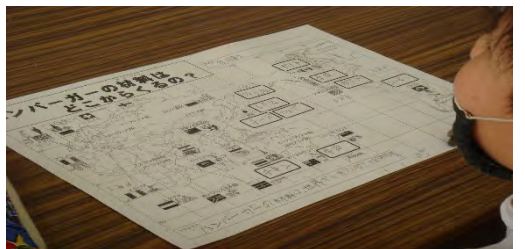
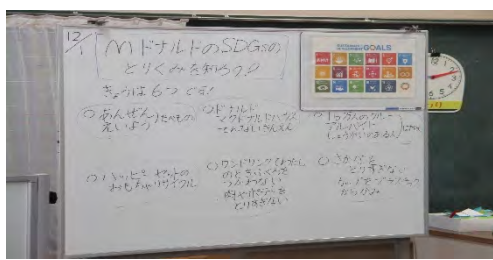


単元名	自分と世界をつなげよう～ファーストフード店の取り組みを通して～	
対象校種	☒ 小学校 ☐ 中学校 ☐ 高等学校 ☐ 特別支援学校	自立活動
教科の 目 標	身近なファーストフード店の取り組みを知る活動を通して、自分にもできることを考え、「ジブンゴト」として自らの生活や行動に生かすことができる。	
実践の 様 子	1 ハンバーガーの写真から、気がついたことや知っていることを発表する。 ・ハンバーグやチーズやレタスがはさんであるよ。 ・ポテトやナゲットも一緒に食べる。 2 材料がどこからくるか知り、世界とつながっていることに気づく。 ①世界地図の国名の下に材料名を書く。 ②分かったことや気が付いたことを発表する。 ・いろんな国からくるんだね。 ・外国からくるなんて知らなかった。 3 ファーストフード店がSDGsに取り組んでいることを知る。 ①17項目の取り組みの中からいくつかの取り組みを紹介する。 ・いろんなことをしているんだな。 ・地球に優しいことをしてるね。 4 ファーストフード店の取り組みはSDGsの17項目のどれに当てはまるか考え、SDGsカードを置いて確かめる。 ①身近な6項目(2,3,8,12,14,15)のどれに当てはまるかグループでSDGsカードを使って考える。 ②考えたことを発表する。 ③ワークシートにSDGsシールをはり、気付いたことを書く。 ・食べ物のおもちゃはリサイクルする。 ・自然や健康を大切にしているね。 5 自分にもできることを考える。 ・使わないおもちゃはリサイクルする。 ・ゴミのポイ捨てをしない。 ・緑を守るために紙袋はあまり使わない。 ・ゴミを見つけたら拾う。 6 自分にできることをやってみよう	     

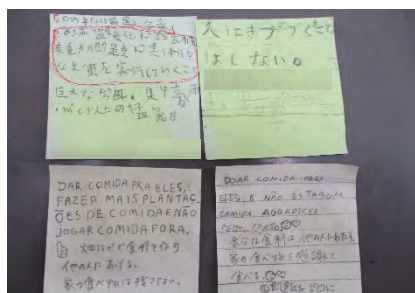
単元名	SDGs 私たちの世界について考えよう	
対象校種	☒ 小学校 ☐ 中学校 ☐ 高等学校 ☐ 特別支援学校	日本語指導
教科の 目 標	・SDGs を学ぶことを通して、世界に起こっている問題を知る ・ジブンゴトとして、様々な問題を生活と結び付けて考えることができる ・問題解決のためにできることを考えることにより、社会の一員であることの自覚と、かけがえのない一人の人間であるという自己肯定感をやしなう	
実践の 様 子	① SDGs カードの掲示 ・2 か所掲示コーナーを設けて、SDGs カードを掲示 ・実際に起こっている問題も、イラストや写真を入れながら一緒に掲示 ・掲示物にはポルトガル語の翻訳の文章をつける 	
	② SDGs の成り立ち、17 の目標の説明 ・成り立ちと 17 の目標について、ユニセフなどの既存の動画を見ながら学習する ・17 の目標について日本とポルトガル語で詳しく説明する(外国人支援員) 	
	③ 実際に世界で起こっている問題について知る ・班ごとに調べたいテーマを選択する ・タブレットを使って、実際に起こっている問題について調べ学習をする ・思ったこと感じたことを付箋に書いていく ・付箋に書いたことを発表し共有する  	

④ 問題解決のための活動について知る

・既存の動画や画像を視聴し、企業や個人がどのような活動を行っているかを知る



⑤ 自分たちに何ができるのか考える



単元名	校内研修	
対象校種	☒ 小学校 ☐ 中学校 ☐ 高等学校 ☐ 特別支援学校	職員研修
教科の目標	SDGsについて理解を深め、学級での指導に活かし、学校全体でSDGsに取り組んでいこうとする意識を高める。	
実践の様子	<u>1 SDGsって何？</u> 「学校と地域が連携したSDGs達成に向けた教育の在り方」の資料等を使って、SDGsとは何かについて知る。 ・「学校と地域が連携したSDGs達成に向けた教育の在り方」 （桐蔭横浜大学専任講師 松井晋作氏） ・「私たちが目指す世界」ハンドブック 等 <u>2 日本のSDGs達成状況</u> 「国際理解教育実践資料」(P.15)等を使って、日本の達成状況について知ること、2030年までに達成すべき内容が何なのかを知る。 ・「国際理解教育実践資料集」(JICA地球ひろば) 等 <u>3 小学校での指導の中での関わり</u> ESDとGSEDについて知るとともに、担当学年の年間指導計画を使って、各単元がどの目標と関わっているのかを調べ、「学びの地図」を作成するための準備をする。 ・「学びの地図」例(熊本市) ・年間指導計画	
	<u>4 「〇小SDGs」の作成</u> 各学年で特に関わりの深い目標を4つ挙げ、SDGsカードと教科・単元名を使って「〇小SDGs」を作成する。 ・SDGsカード ・年間指導計画 ・「〇小SDGs」シート	
	<u>5 「〇小SDGs」の掲示</u> 完成した「〇小SDGs」は、各教室に掲示するとともに、職員室廊下に掲示し、学校全体で取り組んでいこうとする意識を高めていく。	
	  	